

doda⁺



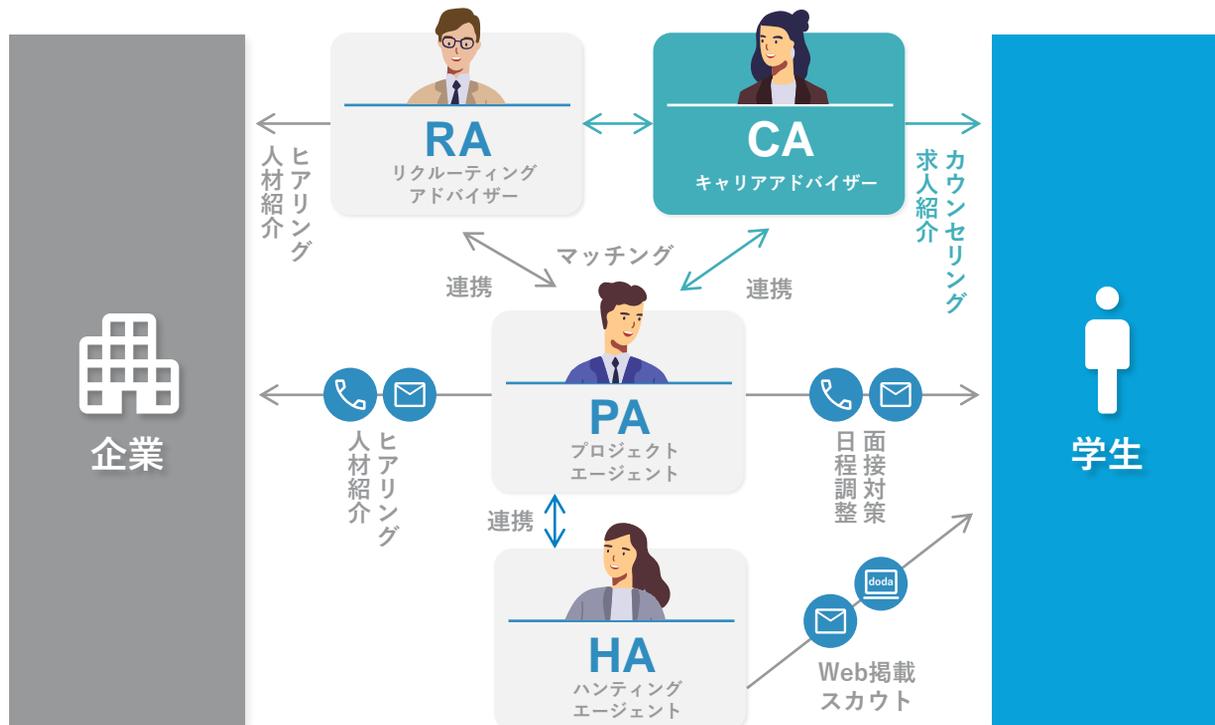
仕事まるわかり
BOOK



CA（キャリアアドバイザー）
新卒採用領域編

CA(新卒採用領域)の仕事内容

キャリアアドバイザー(CA)は、個人顧客(学生)に対して、就職活動の支援をおこなう仕事です。



1

新規登録者へのカウンセリング誘致

「doda新卒エージェント」への新規登録者に対し、キャリアカウンセリングの誘致から日程調整までおこないます。(別の部隊が主にこないます)

2

カウンセリング実施

学生との面談をおこない、就職活動の軸や経験・強みをヒアリングした上で今後のキャリアプランの提示、就職活動全般のコンサルティングを実施します。

3

求人案件の紹介

キャリアプランや志向に合う求人の紹介をします。ときには学生の可能性を広げるため、ご本人がもともと希望していなかった新たな求人の提案もおこないます。

4

応募意思の獲得後、企業担当宛 (RA) に推薦状・履歴書を送付

応募意思を確認したあとは、学生の履歴書・職務経歴書の添削アドバイスや、キャリアアドバイザーからの推薦状を作成し、RAに推薦をおこないます。

5

各種選考フォロー

学生には自己分析・志望動機の整理や、企業情報の提供(RAとの連携)をはじめとした面接対策など、選考フェーズに応じたフォローを実施します。

6

採用・就職支援の成功!

選考企業から「内定」を頂き、学生から「入社意思」のお返事をいただくと、採用マッチングは成功です。その後、学生が卒業するまでしっかりサポートします。

1日の流れ

1日のスケジュールは、各CAの裁量に任せておりますので下記一例となります。
学業や就職活動時期も踏まえ、丁寧で安心頂ける対応が出来るよう工夫しております。

出社・朝会

朝は9時半～10時頃出社。
各チームごとに朝会をおこなうこともあります。

学生のカウンセリング①

今回の来談のきっかけや、就職活動の希望等を細かくヒアリングし、今後の就職活動の方向性の提案をおこないます。
単に、学生の希望通りの求人を紹介することや内定の獲得が目的ではなく、「その方にはどんな強みがあるのか」、「社会人になってどんなキャリアを歩みたいのか」などを把握した上で、キャリアの提案をおこなう視点を持つことが重要です。
学生のファーストキャリアに関わっていく**新卒CA業務ならではの介入価値が醍醐味**です。

チームミーティング

- ・チーム施策の進捗確認
- ・商況確認
- ・勉強会
- ・相談、共有事項の伝達など

チームミーティングや1on1(1対1での面談)を通して、お互いの状況を理解・協力し合い、日々の業務を進めていきます。

案件リサーチ・求人紹介

新たな求人を探すことや、応募する企業選びに悩まれている学生にマッチする求人の検索の仕方等を支援します。
日々新しい求人がリリースされるので、常にアンテナを立て、情報収集することが大切です。

メール・推薦対応

担当企業や社内の各連携部署の担当者からのメールなど**1日平均約100件**と受信メールの量は多くなります。なるべくスピーディに確認と返信対応をおこないます。また、ご応募いただいた学生の応募書類等を確認します。**RAへの推薦対応**も順次おこないます。

昼食

昼食をとるタイミングは自由です！
チームでオンラインランチをすることも。

会社説明会への参加

RAや担当企業からの、**企業概要・求人詳細の説明会に参加**します。担当している学生をイメージし、誰にどう説明をしてご紹介するのか、キャリアプランや志向性に合うのかどうか、考えながら、知識をインプットします。

学生のカウンセリング②

1日の多くの時間をカウンセリング業務に費やします。

電話対応

既に目標が定まっている方や、就職活動を行う上で不安を抱えている方など、さまざまなタイプの学生を担当していただきます。そして、どんな時もより良い決断が出来るように、状況に応じて必要なフォローをおこないます。

退社

平均的に19～20時ごろに帰宅します。
恒常的な残業が発生しないよう、効率的で生産性の高いはたらき方を推奨します。

9:30

13:00

14:00

17:00

18:30



キャリアアドバイザーの 仕事のやりがい・魅力

仕事のやりがい・魅力

1 人生の転機に、ダイレクトに関われる

就職支援は、その方の未来を変えることにもつながります。ご支援できた際は、担当した学生から「担当CAでよかった、ありがとうございます」と直接メールや電話でお声かけいただくことも多く、自分ならではのサポートができたとおおきなやりがいを感じられます。

2 さまざまな方と出会い、その方の想い・価値観に触れられる

毎日いろいろな方とお会いして、これまでの人生やその想いを聞くことができます。多くの価値観や考え方に触れられる仕事です。人に興味がある方にとっては魅力的な仕事だと思います。

3 人の人生という正解のない答に向き合いつづける

キャリア理論・心理学といった知の領域、思想・生き方・哲学といった”心”の領域を融合しながら、カウンセリングという実務に常に落とし込むキャリアアドバイザーの仕事は、向き合えば向き合うほど深く、一生深め続けられる仕事です。価値観・志向性から踏み込んでキャリアカウンセリングを行うため、学生のありたい姿・なりたいたい姿にしっかり向き合うことができます。

身につくスキル



ヒアリング力

学生の志向性や就活に至るまでのストーリーを聞き、理解する力が身につきます。



キャリアプラン構築力

その時々々の市況感、マーケットの状況、ビジネスモデルや詳細な仕事内容を理解した上で、どのポジションならば目の前の転職希望者が輝けるかという、キャリアプランを考える力がつきます。



心理学・キャリア論の 知識習得

人生としてのキャリアという視点から相談にのることも多く、また相手の心を動かす仕事でもあるため、心理学やキャリア論の知識が自然と身についていきます。

キャリアアドバイザーのはたらく環境

研修制度

全体研修

パーソルグループやパーソルキャリア、「doda」サービスについての研修を受けていただきます。

現場でのOJT（ブラザー・シスター）

現場では主にブラザー・シスター（先輩社員）がつき、現場での業務をフォローしていきます。研修でわからなかった点や日々の業務で苦戦しているポイントなどマンツーマンでサポートしていきます。

事業部研修

中途入社の場合は約1カ月、新卒入社の場合は約3カ月半現場配属までをサポートする研修を行います。現場配属後は配属グループと協業しながら、育成のサポートを行っています。

※研修内容・期間は年度によって変更になる可能性があります。

ベネッセi-キャリアの特徴・風土

ベネッセとパーソルキャリアの合併会社

ベネッセi-キャリアは、「まなぶ」の領域に強みをもつベネッセと、「はたらく」の領域に知見のあるパーソルキャリアから成り立つため、両者の強みを活かした採用支援をおこなうことができます。

大手企業という安定性がありながらも、まだまだサービスモデルとして模索しているところもあるため、新しい独自の取り組みやサービスなど取り入れやすい環境です。

表彰・賞賛文化

最もパフォーマンスを出したMVPはもちろんのこと、顧客親密事例の賞賛など、業績に囚われないプロセス全体の賞賛文化が存在します。

はたらく環境

同じフロアには、パーソルキャリアとベネッセ双方から出向している社員が勤務しており、2つの社風が混じり合って、新しい風土が生まれています。



CAからのキャリアパス

CA内での部門異動や昇格

他の業界や職種領域の経験を積み、自分自身や組織全体のご支援できる顧客の幅を広げ、質を高める。

RAへのキャリアチェンジ

CA視点を持ち、RAとして法人営業での経験を積む。

エキスパートとしての管理職

CAという仕事にやりがいを持ち、引き続き個人顧客に向き合い続ける。

企画部門・人事部門へのキャリア

個人対応経験やキャリアコンサルティングの知見を生かし、CA育成トレーナーや企画・人事部門へ異動する。

社外へのキャリア

カウンセリング経験や多様な職業のマッチング業務で培ったスキルを生かし、人事・採用職や、大学職員へ転向する。

…など、幅広いキャリアパスがあります。

選考参加前の チェックポイント

グループビジョン

はたらいて、笑おう。

“はたらく”ことは、生きること。

はたらし方は、一人ひとり違うもの。

だから、自分の“はたらく”は、自分で決める。

すべての“はたらく”が、笑顔につながる社会を目指して。



人々に「はたらく」を自分のものにする力を
GIVE PEOPLE THE POWER TO OWN THEIR WORK-LIFE.

自らの可能性や機会を知り、選択し、行動することの支援を通じて、

はたらく人生のオーナーシップあふれる社会を実現します。

“その人らしい「はたらく」は、自らの意志と行動でつくることできる”

私たちは、一人ひとりをもつ可能性を誰よりも信じています。



“はたらく課題”と“ビジネス”をつなげてとらえ、
自分ゴトとしてその解決プロセスを楽しむ



外向き

自分ゴト化

成長マインド

面接までに整理しておきたいポイント

パーソルキャリアのVALUEと自身の経験や想いとの結びつきや共通項の整理

- 外向き : 目の前にいる顧客や世の中が直面する課題や変化にいつも目を向けている
- 自分ゴト化 : 自らの意志を持ち自分ならどうしたいかを常に自問自答している
- 成長マインド : 前向きにフィードバックを取り入れ学び続けることで今の自分を広げることができる

学生時代からのご経験の棚卸し

今までの人生で、どのような意思決定をしてきたのか、なぜその決定をしたのか／頑張って取り組んだ事は何か、なぜ頑張れたのか／苦労したことは何か、どう乗り越えたか／今までの業務内容について etc…

人材業界を志望した理由の振り返り

なぜ人材業界を目指そうと思ったのか？きっかけは？人材業界に入りどのようなキャリアを築いていきたいと考えているのか？

※単に出来事だけではなく、5W1Hを意識した振り返りをおこなっていただき、ご自身の言葉で話せるように整理してみましょう！



PERSOL

パーソル キャリア